

情報学部 一般選抜前期日程「数学」サンプル問題 出題意図

試験の主たる目的は、本学全体または情報学部におけるアドミッション・ポリシーで示されている「幅広い教科・科目における基礎的な学力を有すること」および「数学や情報学の基礎的・基本的な知識・技能」の評価である。出題範囲は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学 A、数学 B、数学 C である。出題範囲における数学的知識を問うために、各分野の事項が出題され、教科書における例題や章末問題で学習できるような基礎的な問題が主体となる。

以下にサンプル問題を例に各問題の出題意図を書くが、試験に向けてはこれらに限らず幅広く学習しておくことを望む。

問題 1

出題範囲における初歩的な計算ができるかどうかを問うている。

問題 2

微分や積分の性質を理解しているかどうかを確認する基礎的な問題である。問題文を正しく読み、数式で表現できるかどうかを問うている。

問題 3

漸化式を応用して定積分の値を計算する問題である。学んだ事項を総合的に運用できるかどうかを問うている。

問題 4

組合せを考える問題である。与えられた手続きを理解し、該当する組合せを系統的に数え上げることができるかどうかを問うている。

福知山公立大学入試委員会
令和 7 年 5 月 1 日